

平成28年第1回紀の川市議会定例会

補 正 予 算 書

和歌山県紀の川市

目 次

平成27年度紀の川市一般会計補正予算（第4号）	1
平成27年度紀の川市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第2号）	10
平成27年度紀の川市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）	13
平成27年度紀の川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	16
平成27年度紀の川市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）	19
平成27年度紀の川市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	22
平成27年度紀の川市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	27
平成27年度紀の川市水道事業会計補正予算（第1号）	31
平成27年度紀の川市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	32

平成 2 7 年 度

紀の川市一般会計補正予算（第 4 号）

平成27年度紀の川市一般会計補正予算（第4号）

平成27年度紀の川市の一般会計の補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ4,164千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ31,616,892千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第2条 地方自治法第213条第1項の規定により、翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表 繰越明許費」による。

（地方債の補正）

第3条 地方債の追加及び変更は、「第3表 地方債補正」による。

平成28年2月26日提出

紀の川市長 中 村 慎 司

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
10. 地方交付税		11,213,834	18,332	11,232,166
	1. 地方交付税	11,213,834	18,332	11,232,166
12. 分担金及び負担金		384,973	△14,551	370,422
	1. 分担金	27,268	△14,551	12,717
13. 使用料及び手数料		253,254	△5,490	247,764
	1. 使用料	97,634	△5,490	92,144
14. 国庫支出金		3,581,003	△33,559	3,547,444
	1. 国庫負担金	2,194,305	△6,308	2,187,997
	2. 国庫補助金	1,361,040	△28,979	1,332,061
	3. 委託金	25,658	1,728	27,386
15. 県支出金		2,067,462	△145,816	1,921,646
	1. 県負担金	1,161,162	△24,952	1,136,210
	2. 県補助金	755,237	△95,296	659,941
	3. 委託金	151,063	△25,568	125,495
16. 財産収入		41,800	12,809	54,609
	1. 財産運用収入	38,178	△354	37,824
	2. 財産売払収入	3,622	13,163	16,785
17. 寄附金		5,163	20,000	25,163
	1. 寄附金	5,163	20,000	25,163
18. 繰入金		968,048	25,249	993,297
	1. 特別会計繰入金	9,799	40,716	50,515
	2. 基金繰入金	952,731	△12,696	940,035
	3. 財産区繰入金	5,518	△2,771	2,747
20. 諸収入		1,352,670	△438	1,352,232

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
	5. 雑入	518,051	△438	517,613
21. 市債		3,862,600	119,300	3,981,900
	1. 市債	3,862,600	119,300	3,981,900
補正されなかった款項にかかる額		7,890,249		7,890,249
歳入	合計	31,621,056	△4,164	31,616,892

歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1. 議会費		262,535	△8,121	254,414
	1. 議会費	262,535	△8,121	254,414
2. 総務費		4,506,105	△19,962	4,486,143
	1. 総務管理費	3,928,630	7,122	3,935,752
	2. 徴税費	320,888	1,416	322,304
	3. 戸籍住民基本台帳費	165,016	10,235	175,251
	4. 選挙費	54,432	△38,809	15,623
	5. 統計調査費	33,908	74	33,982
3. 民生費		9,621,533	415,328	10,036,861
	1. 社会福祉費	5,217,071	408,876	5,625,947
	2. 児童福祉費	3,705,727	7,305	3,713,032
	3. 生活保護費	698,435	△853	697,582
4. 衛生費		3,529,061	△90,817	3,438,244
	1. 保健衛生費	1,460,233	△22,365	1,437,868
	2. 清掃費	2,068,828	△68,452	2,000,376
6. 農林業費		865,405	△146,829	718,576
	1. 農業費	817,573	△146,898	670,675
	2. 林業費	47,832	69	47,901
7. 商工費		191,276	△1,000	190,276
	1. 商工費	191,276	△1,000	190,276
8. 土木費		4,046,388	△317,275	3,729,113
	1. 土木管理費	544,354	△39,889	504,465
	2. 道路橋りょう費	2,047,756	△208,661	1,839,095
	4. 都市計画費	1,390,013	△68,959	1,321,054

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
	5. 住宅費	60,912	234	61,146
9. 消防費		1,137,920	236,452	1,374,372
	1. 消防費	1,137,920	236,452	1,374,372
10. 教育費		2,583,335	△59,165	2,524,170
	1. 教育総務費	204,263	△2,934	201,329
	2. 小学校費	1,054,842	△38,502	1,016,340
	3. 中学校費	311,705	△13,786	297,919
	4. 幼稚園費	30,671	△2,800	27,871
	5. 社会教育費	534,710	947	535,657
	6. 保健体育費	447,144	△2,090	445,054
11. 災害復旧費		3,075	△570	2,505
	2. 公共土木施設災害復旧費	3,065	△570	2,495
12. 公債費		4,824,295	△12,205	4,812,090
	1. 公債費	4,824,295	△12,205	4,812,090
補正されなかった款項にかかる額		50,128		50,128
歳出合計		31,621,056	△4,164	31,616,892

第2表 繰越明許費

款	項	事業名	金額
2. 総務費	1. 総務管理費	貴志川線運営補助事業	10,000千円
2. 総務費	1. 総務管理費	電算システム更新事業	58,860千円
2. 総務費	3. 戸籍住民基本台帳費	住民基本台帳事業	18,896千円
3. 民生費	2. 児童福祉費	放課後児童健全育成施設整備事業	28,764千円
3. 民生費	2. 児童福祉費	保育所保育環境充実事業	5,200千円
4. 衛生費	2. 清掃費	紀の海広域施設組合事業	17,607千円
8. 土木費	2. 道路橋りょう費	橋りょう維持修繕事業	37,600千円

款	項	事業名	金額
8. 土木費	2. 道路橋りょう費	市道等改良事業	37,943千円
8. 土木費	2. 道路橋りょう費	社会資本整備道路改良事業	282,089千円
8. 土木費	2. 道路橋りょう費	紀の海広域施設組合周辺対策事業	42,617千円
9. 消防費	1. 消防費	防災行政無線デジタル化事業	245,403千円

第3表 地方債補正

追加

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
電算システム更新事業	千円 46,200	普通貸借又は証券発行	5.0%以内（ただし、利率見直し方式で借入れる公的資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	公的資金については、その融資条件により銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。

変更

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
清掃施設整備事業	千円 744,800	普通貸借又は証券発行	5.0%以内（ただし、利率見直し方式で借入れる公的資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	公的資金については、その融資条件により銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	千円 754,800	普通貸借又は証券発行	5.0%以内（ただし、利率見直し方式で借入れる公的資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	公的資金については、その融資条件により銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。
農業施設整備事業	61,300	〃	〃	〃	32,600	〃	〃	〃

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
道路橋りょう 整備事業	千円 933,900	普通貸借は 又証券発行	5.0%以内 (ただし、利 率見直し方式 で借入れる公 的資金につい て、利率の見 直しを行った 後において は、当該見直 し後の利率)	公的資金につ いては、その融 資条件により 銀行その他の 場合には、そ の債権者と協 定するものよ る。ただし、 市財政の都合 により据置期 間及び償還期 限を短縮し、 又は繰上償還 もしくは低利 に借換えする ことができる。	千円 970,800	普通貸借は 又証券発行	5.0%以内 (ただし、利 率見直し方式 で借入れる公 的資金につい て、利率の見 直しを行った 後において は、当該見直 し後の利率)	公的資金につ いては、その融 資条件により 銀行その他の 場合には、そ の債権者と協 定するものよ る。ただし、 市財政の都合 により据置期 間及び償還期 限を短縮し、 又は繰上償還 もしくは低利 に借換えする ことができる。
都市計画施設 整備事業	267,900	〃	〃	〃	233,200	〃	〃	〃
消防施設整備事業	74,300	〃	〃	〃	181,900	〃	〃	〃
小学校施設整備事業	475,800	〃	〃	〃	478,400	〃	〃	〃
中学校施設整備事業	110,600	〃	〃	〃	90,100	〃	〃	〃
公共土木施設 災害復旧事業	900	〃	〃	〃	800	〃	〃	〃

平成 2 7 年 度

紀の川市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第 2 号）

平成27年度紀の川市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第2号）

平成27年度紀の川市の住宅新築資金等貸付事業特別会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ370千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ35,226千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成28年2月26日提出

紀の川市長 中 村 慎 司

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1. 県支出金		746	370	1,116
	1. 県補助金	746	370	1,116
補正されなかった款項にかかる額		34,110		34,110
歳入	合計	34,856	370	35,226

歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計	
1. 土木費		25,008	370	25,378	
	1. 住宅費	25,008	370	25,378	
補正されなかった款項にかかる額		9,848		9,848	
歳	出	合計	34,856	370	35,226

平成 2 7 年 度

紀の川市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第 2 号）

平成27年度紀の川市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）

平成27年度紀の川市の国民健康保険事業勘定特別会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ329,175千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9,865,023千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成28年2月26日提出

紀の川市長 中 村 慎 司

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
3. 国庫支出金		2,203,793	539	2,204,332
	1. 国庫負担金	1,533,539	539	1,534,078
5. 前期高齢者交付金		2,054,035	△269,308	1,784,727
	1. 前期高齢者交付金	2,054,035	△269,308	1,784,727
6. 県支出金		479,746	539	480,285
	1. 県負担金	53,566	539	54,105
7. 共同事業交付金		2,107,790	133,839	2,241,629
	1. 共同事業交付金	2,107,790	133,839	2,241,629
8. 財産収入		15	16	31
	1. 財産運用収入	15	16	31
9. 繰入金		604,226	463,550	1,067,776
	1. 一般会計繰入金	513,867	453,464	967,331
	3. 基金繰入金	90,358	10,086	100,444
補正されなかった款項にかかる額		2,086,243		2,086,243
歳入合計		9,535,848	329,175	9,865,023

歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2. 保険給付費		5,612,193	447,956	6,060,149
	1. 療養諸費	5,023,459	447,956	5,471,415
7. 共同事業拠出金		2,194,665	△118,982	2,075,683
	1. 共同事業拠出金	2,194,665	△118,982	2,075,683
9. 基金積立金		15	16	31
	1. 基金積立金	15	16	31
12. 予備費		12,927	185	13,112
	1. 予備費	12,927	185	13,112
補正されなかった款項にかかる額		1,716,048		1,716,048
歳出合計		9,535,848	329,175	9,865,023

平成 2 7 年 度

紀の川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）

平成27年度紀の川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

平成27年度紀の川市の後期高齢者医療特別会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ39,092千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,468,248千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成28年2月26日提出

紀の川市長 中 村 慎 司

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
3. 繰入金		952,368	△1,287	951,081
	1. 一般会計繰入金	952,368	△1,287	951,081
5. 諸収入		3,634	40,379	44,013
	4. 雑入	1,633	40,379	42,012
補正されなかった款項にかかる額		473,154		473,154
歳入	合計	1,429,156	39,092	1,468,248

歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2. 後期高齢者医療広域連合納付金		1,416,489	△1,287	1,415,202
	1. 後期高齢者医療広域連合納付金	1,416,489	△1,287	1,415,202
5. 諸支出金		1,851	40,379	42,230
	2. 繰出金	1	40,379	40,380
補正されなかった款項にかかる額		10,816		10,816
歳出合計		1,429,156	39,092	1,468,248

平成 2 7 年 度

紀の川市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第 2 号）

平成27年度紀の川市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）

平成27年度紀の川市の介護保険事業勘定特別会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ205,082千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6,367,403千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成28年2月26日提出

紀の川市長 中 村 慎 司

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1. 保険料		1,293,367	△8,681	1,284,686
	1. 介護保険料	1,293,367	△8,681	1,284,686
3. 国庫支出金		1,619,232	△103,127	1,516,105
	1. 国庫負担金	1,137,539	2,015	1,139,554
	2. 国庫補助金	481,693	△105,142	376,551
4. 支払基金交付金		1,758,755	△82,706	1,676,049
	1. 支払基金交付金	1,758,755	△82,706	1,676,049
5. 県支出金		924,174	△25,930	898,244
	1. 県負担金	903,790	△24,950	878,840
	2. 県補助金	20,384	△980	19,404
7. 繰入金		933,791	△20,366	913,425
	1. 一般会計繰入金	933,790	△27,442	906,348
	2. 基金繰入金	1	7,076	7,077
9. 諸収入		15	5,729	5,744
	3. 雑入	12	5,729	5,741
10. 市債		1	29,999	30,000
	1. 市債	1	29,999	30,000
補正されなかった款項にかかる額		43,150		43,150
歳入合計		6,572,485	△205,082	6,367,403

歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1. 総務費		106,185	127	106,312
	1. 総務管理費	12,578	127	12,705
2. 保険給付費		6,281,009	△200,000	6,081,009
	1. 介護サービス等諸費	5,448,804	△150,000	5,298,804
	2. 介護予防サービス等諸費	404,103	△30,000	374,103
	4. 高額介護サービス等費	155,600	△20,000	135,600
4. 地域支援事業費		110,799	△5,209	105,590
	1. 介護予防事業費	17,464	△500	16,964
	2. 包括的支援事業・任意事業費	93,335	△4,709	88,626
補正されなかった款項にかかる額		74,492		74,492
歳	出	合	計	
		6,572,485	△205,082	6,367,403

平成 2 7 年 度

紀の川市公共下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）

平成27年度紀の川市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

平成27年度紀の川市の公共下水道事業特別会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ48,306千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,216,230千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第2条 地方自治法第213条第1項の規定により、翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表 繰越明許費」による。

（地方債の補正）

第3条 地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

平成28年2月26日提出

紀の川市長 中村 慎 司

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1. 分担金及び負担金		15,648	△2,970	12,678
	1. 分担金	2	2,068	2,070
	2. 負担金	15,646	△5,038	10,608
2. 使用料及び手数料		75,266	△6,777	68,489
	1. 使用料	74,739	△6,635	68,104
	2. 手数料	527	△142	385
3. 国庫支出金		170,000	△17,050	152,950
	1. 国庫補助金	170,000	△17,050	152,950
6. 繰入金		673,974	△5,454	668,520
	1. 一般会計繰入金	665,773	△5,454	660,319
8. 諸収入		6,957	6,945	13,902
	2. 雑入	6,956	6,945	13,901
9. 市債		296,900	△23,000	273,900
	1. 市債	296,900	△23,000	273,900
補正されなかった款項にかかる額		25,791		25,791
歳入合計		1,264,536	△48,306	1,216,230

歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1. 総務費		126,192	△3,782	122,410
	1. 総務管理費	126,192	△3,782	122,410
2. 事業費		605,676	△44,524	561,152
	1. 事業費	605,676	△44,524	561,152
補正されなかった款項にかかる額		532,668		532,668
歳出合計		1,264,536	△48,306	1,216,230

第2表 繰越明許費

款	項	事業名	金額
2. 事業費	1. 事業費	公共下水道事業	198,556千円

第3表 地方債補正

変更

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業	千円 205,300	普通貸借は行 又証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借入れる公的資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	公的資金については、その融資条件により銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	千円 210,600	普通貸借は行 又証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借入れる公的資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	公的資金については、その融資条件により銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。
流域下水道事業	91,600	〃	〃	〃	63,300	〃	〃	〃

平成 2 7 年 度

紀の川市簡易水道事業特別会計補正予算（第 3 号）

平成27年度紀の川市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）

平成27年度紀の川市の簡易水道事業特別会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ13,259千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ961,405千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

平成28年2月26日提出

紀の川市長 中 村 慎 司

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
7. 諸収入		35,210	△2,059	33,151
	2. 受託事業収入	3,705	△2,059	1,646
8. 市債		641,300	△11,200	630,100
	1. 市債	641,300	△11,200	630,100
補正されなかった款項にかかる額		298,154		298,154
歳入合計		974,664	△13,259	961,405

歳 出

(単位：千円)

款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
1. 衛 生 費		915,843	△13,259	902,584
	1. 水 道 費	915,843	△13,259	902,584
補 正 さ れ な か っ た 款 項 に か か る 額		58,821		58,821
歳 出 合 計		974,664	△13,259	961,405

第2表 地方債補正

変更

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
簡易水道施設事業	千円 641,300	普通貸借は行 又証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借入れる公的資金について、利率の見直しを行った後において、当該見直し後の利率)	公的資金については、その融資条件により銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	千円 630,100	普通貸借は行 又証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借入れる公的資金について、利率の見直しを行った後において、当該見直し後の利率)	公的資金については、その融資条件により銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。

平成 2 7 年 度

紀の川市水道事業会計補正予算（第 1 号）

平成27年度紀の川市水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 平成27年度紀の川市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 平成27年度紀の川市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 水道事業収益	1, 359, 505千円	△36, 988千円	1, 322, 517千円
第1項 営業収益	1, 201, 671千円	△37, 988千円	1, 163, 683千円
第2項 営業外収益	157, 832千円	1, 000千円	158, 832千円
支 出	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 水道事業費用	1, 331, 756千円	△73, 735千円	1, 258, 021千円
第1項 営業費用	1, 175, 538千円	△54, 774千円	1, 120, 764千円
第2項 営業外費用	145, 717千円	△18, 961千円	126, 756千円

（資本的支出）

第3条 予算第4条本文括弧書を（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額441,063千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額56,168千円、過年度分損益勘定留保資金272,383千円及び建設改良積立金112,512千円で補てんするものとする。）に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

支 出	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 資本的支出	761, 146千円	16千円	761, 162千円
第1項 建設改良費	464, 056千円	16千円	464, 072千円

平成28年2月26日提出

紀の川市長 中 村 慎 司

平成 2 7 年 度

紀の川市工業用水道事業会計補正予算（第 1 号）

平成27年度紀の川市工業用水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 平成27年度紀の川市の工業用水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 平成27年度紀の川市の工業用水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 工業用水道事業収益		48,975千円	△4,400千円	44,575千円
第1項 営業収益		47,001千円	△4,400千円	42,601千円
支 出		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 工業用水道事業費用		43,045千円	△2,414千円	40,631千円
第1項 営業費用		34,231千円	△2,414千円	31,817千円

平成28年2月26日提出

紀の川市長 中 村 慎 司